

## 横浜市福祉サービス第三者評価 評価結果総括表（保育分野）


|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 事業所    | 東滝頭保育園                    |
| 報告書作成日 | 平成29年1月23日（評価に要した期間 約3か月） |
| 評価機関   | 公益社団法人 けいしん神奈川            |





### 評価方法


|  |  |
|--|--|
| 自己評価<br>（実施期間：28年10月6日<br>～28年10月31日）        | アルバイト職員を含めて各自で全項目を自己評価した後、園長を含めた職員で検討・確認し、全体を集約した。                     |
| 評価調査員による評価方法<br>（実施期間：28年12月7日、20日）          | 評価調査員（3名）が現地視察、書類確認、面接ヒアリング調査（園長、保育士、調理担当職員）を行った。                      |
| 利用者家族アンケート実施方法<br>（実施期間：28年10月6日<br>～10月31日） | ①全利用者（園児）の保護者に事業者から配布。<br>②同園各クラスに回収箱を設置して回収し、けいしん神奈川評価者が回収箱を回収して開封した。 |
| 利用者本人調査方法<br>（実施日：28年12月7日、20日）              | ①観察調査は、園内および園庭にて実施。<br>②聞き取り調査は、幼児を中心に、保育中に実施。                         |

### 評価結果


#### 評価領域Ⅰ 利用者（子ども本人）の尊重

| 評価分類  | 評価の理由（コメント）  |
|---|--|
| <p>I-1 保育方針<br/>の共通理解と保育<br/>課程等の作成</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「園目標」「保育方針」「保育姿勢」「運営規程」などは事務室や園内に掲示し、職員がいつでも確認できるようにしています。職員会議とカリキュラム会議を毎月1回ずつ開催し、その際、定期的に全職員が、保育理念などを理解できるようにしています。「アルバイト職員会議」を月1回開催し、情報共有を図っています。職員であればいつでも会議録が見られるように事務室に会議録を保管しています。</li> <li>・保育課程の作成では、職員の意見を聞いたうえで園長と主任が主体となって決め、その内容を職員と確認しています。</li> <li>・指導計画は、クラスに入ることが多い主任保育士やフリー保育士などが事前に読み、助言しています。その上で、園長も指導計画を確認しています。カリキュラムは、子ども一人ひとりの状況を把握し、クラス担任間で情報共有を図った上で、作成しています。毎月のカリキュラム会議の中で、子どもの様子や各クラスの保育について、職員間で意見交換をし、保育の質を高める努力をしています。保育日誌には「子どもの様子」「保育士の気づき・配慮」「考察・自己評価」を記入する欄があり、毎日の保育実践を振り返り、翌日以降の保育に活かすようにしています。園長も保育日誌を毎日読み、保育の状況を確認し、必要な助言をしています。</li> </ul> |

|  |   |
|--|---|
| <p>I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園前、保護者には「聞き取り表」へ記入していただき、子どもや家庭の状況などを事前に把握しています。健康面や家庭状況など不安なことがある場合は、丁寧に聞き取りをしています。「聞き取り表」は年度当初児童票にはさみ、新担任がいつでも入園前の子どもの状況を把握できるようにしています。新入園児の保護者とは、入園後1か月以内に担任が面談を行い、保護者との情報共有を図っています。</li> <li>・園児が保育園生活に慣れるよう、食事介助や午睡介助などで担当保育者を決めています。乳児クラス（0歳児・1歳児・2歳児）は全員連絡ノートを活用しています。連絡ノートの記載だけで伝わりにくいことは、写真などをクラスに掲示し、保育の様子がわかるようにしています。</li> <li>・保護者が要望や意見を出しやすいよう「意見箱」を玄関に設置しています。大きな行事後には保護者にアンケートをとり、その結果を指導計画の評価などに活かしています。毎年2月には、園運営や保育に関する保護者アンケートをとり、その結果を翌年度の指導計画作成に反映させています。</li> </ul>                              |
| <p>I-3 快適な施設環境の確保</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度、磯子区内市立保育園で、同区の事業である「花いっぱい事業」に取り組み、園だけでなく地域の方にも楽しんでいただけるような花の展示をしています。園舎外の近隣の道路の清掃は、職員が行っています。毎朝、職員が遊具や園庭などの安全点検を行っています。</li> <li>・夏は遮光ネットやグリーンカーテンを設置し、紫外線対策を行っています。各保育室に温湿度計を置き、子どもが快適に過ごせるよう、最低一日に一回は温度と湿度をチェックし調整して記録しています。園内の廊下には明かり窓が3つあり、自然の陽光を取り入れています（本園）。</li> <li>・沐浴設備、温水シャワーなどは使用後に清掃しています。子どもが嘔吐や下痢をした場合には、清掃マニュアルに沿って清掃しています。清掃では点検チェック表があり、毎回、記入されています。</li> <li>・保育の様子によって、クラス枠をこえて保育室を使用できるようにしています。3歳児クラスは2つの保育室を使用することで食事と午睡の場所を分けています（本園）。玄関ホールには絵本コーナーを設置し、様々なクラスが利用できるようにしています（本園）。</li> </ul> |
| <p>I-4 一人一人の子どもに個別に対応する努力</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導計画は、担任間で意見交換をして作成し、クラスに入ることが多い主任保育士やフリー保育士が内容に関して指導助言しています。その上で、園長も計画を確認しています。</li> <li>・「個人面談記録表」を作成し、面談後に担任が記入し、保育に活かしています。各クラスに、園児一人ひとりについてその日の状況を記入できる「ひきつぎノート」があり、クラスに入る職員は、そのノートに必ず目を通し、子どもの状況を把握するようにしています。子どもの身長や体重、健診の記録をつける健康台帳があります。保護者への連絡用として「健康の記録」をつくり、子どもの成長記録が思い出になるように年度末に保護者へ渡しています。</li> </ul>  |
| <p>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別に配慮が必要な子どもについては職員で対策について話し合い、指導計画に反映させています。「要配慮児」関連の研修を受講した職員は研修報告書を作成し、他職員に回覧し、全職員が研修内容を保育に活かせるように共有化しています。</li> <li>・障害を持つ子どもを受け入れており、一時保育での受け入れも行っています。体を動かす遊びの際には、子ども同士がぶつからないように注意しています。トイレの介助が必要な子どもにも、ていねいに対応しています。支援の必要な子どもの対応についての「グループワーク研修」を</li> </ul>  |

|   |   |
|---|---|
|   | <p>区で毎年実施し、職員が参加しています。南部地域療育センター職員が年2回程度巡回訪問で来園し、保護者の同意を得た上で、情報共有を図っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待が疑われるケースでは担任ひとりだけではなく、園長含め複数で対応する体制ができています。児童相談所へ相談した内容を記録する「関係機関との連携ケース」、複雑な相談ながら主に園だけで対応した内容を記録する「園での対応ケース」、一時保育などで相談を受け付けた内容を記録する「地域のケース」の3種類のファイルを作成し、虐待などの早期発見や対応状況に役立てています。専門性を要する相談には園だけで抱え込まないようにし、区の保健師や児童相談所の職員と連携をとる体制ができています。毎月5日には、区役所職員も含め虐待防止周知のために標語の入った「オレンジポロシャツ」を着用しています。</li> <li>・毎年度、複数のアレルギー対応を実施しています。子どものかかりつけの医者に「生活管理指導表」を作成してもらうようにし、それに基づいてアレルギー対応しています。保護者、担任保育士、調理担当職員とで、翌月の献立確認をしています。給食提供時にもダブルチェックをするため、「アレルギー除去食」と「普通食」の形態を目で見て分かるように調理しています。「一時保育」での受け入れでは弁当持参で対応しています。</li> <li>・外国人の入園対応では、日本語で細かい部分が伝わらない時には、個別にお声をかけたり写真などを見せたりし、内容を理解していただけるようにしています。文化や生活習慣の違いは、入園時の聞き取りで丁寧に把握し、園でできる配慮をしています。横浜市の通訳システムや献立の多言語対応などを活用しています。</li> </ul> |
| <p>I-6 苦情解決体制</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園のしおりに第三者委員の氏名、連絡先を記載しています。第三者委員には園だよりを配布したり、行事に参加していただき、日頃から連携をとっています。日頃話をする時間をとることが難しい保護者には、懇談会でゆっくり時間をとるなど、話を聞くようにしています。</li> <li>・保護者によって意見が分かれるような要望は、「子どもたちにとって一番良いこと」を第一に考えて判断しています。対応が難しい相談案件の場合は、臨床心理士派遣事業の制度を利用し、専門家の意見を伺いながら対応しています。職員間で対応が異ならないようによく話し合い、また一人で抱え込まずにチームで対応することも大切にしています。</li> </ul>  |

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

| 評価分類   | 評価の理由(コメント)   |
|--|---|
| <p>II-1 保育内容</p> <p>[遊び]</p>  | <p>[遊び]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具や絵本は子どもたちの興味や関心を把握して選定し、各部屋の棚や箱に見易く整然と収納され、自由に自分の好きなものを取り出せるようになっています。定期的に更新・入れ替えも行われ、誤飲や怪我につながらないよう、大きさ、形にも気を配り、安全管理に配慮しています。子どもたちの意思や発想で自由に遊べることを基本とし、その遊びが発展して行くように保育士が働きかけをしています。牛乳パックなど身近な材料を使った工作やお絵描きを通して創造性や表現力、感性が育まれるよう配慮されています。年齢や体力に応じ、集団での遊びや一人遊び</li> </ul> |



などいろいろな遊びをバランスよく取り入れています。

- ・園庭での遊びでは、担任間で声を掛け合い、常に保育士全体で連携をとり、一人遊びの子どもも含め、全ての子どもの様子を見ながら気を配り、対応しています。園庭の東部に小さな畑があり、ジャガイモやスイカなどの作物を栽培し、収穫したモノは食材として活用し、生活の中での実体験を通して作物に対する関心を深めています。昆虫や亀なども飼育し、生命への尊厳や興味、関心を高められるようにしています（本園）。分園の子どもたちも本園の園庭の遊具で遊べる機会を出来るだけ多く持つようにしています（分園）。
- ・3歳児から5歳児クラスで3人組の「なかよしグループ」を作り、遊びや活動の中で異年齢との関わりを深め、年長者に対する尊敬や憧れ、年少者に対する労わりや思いやりの心を育てています。近隣の小・中学校や高齢者施設を定期的に訪問し、世代間の交流など、その輪を広げています。子ども同士のけんかは大切な経験と位置付けていますが、双方の子どもの気持ちを丁寧に聞き取って、保育士が仲介し、相手の気持ちへの理解や気付きを通し、わだかまりを残したまま降園しないようにしています。
- ・散歩や屋外活動を積極的に取り入れ、心身のリフレッシュを図り、活動範囲を出来るだけ広げるとともに、本園の園庭中央に芝生を配置し、冬から翌年初夏までは裸足になって遊ぶ機会を作るなど、子どもの健康増進にも創意工夫に努めています。
- ・安全にも十分配慮し、夏の暑い時期は熱中症予防のため、戸外での活動は長くても30分（プールなどの水遊び）程度とし、園児が戸外に出る時は、後頭部や首の体温上昇を防ぐことができるように、たれつきの帽子をかぶっています。一人ひとりの子どもに合った遊びに誘い、健康の増進に努めています。



## Ⅱ - 1 保育内容

### 【生活】



#### 【生活】

- ・保育士も一緒に食事をし、その様子を日頃から継続的かつ身近に把握し、きめ細かな指導に努めています。「頂きます」「ごちそうさま」等のあいさつや、箸・スプーンの使い方、配ぜんの手伝いなどが子どもの発達段階を考慮しながら自然に身につくような楽しい雰囲気作りに努めています。5才児に対しては調理担当者からクイズが出題され、食に関する興味・関心を育てています。月1回程度はバイキング形式として、自分にとっての「適量」を認識・把握する機会としています。
- ・横浜市統一の献立を使用し、月ごとに2週のサイクルとなっています。サイクル前半の残食数や子どもの喫食状況を把握し、サイクル後半には、盛り付け方法についても「混ぜる」や「上に乗せる」なども使い分け、言葉のかけ方についてもさらに工夫しています。季節の旬の食材を取り入れるとともに、国産のものを使用し安全性にも配慮しています。調理方法や盛り付けについて、職員が研修に参加し技能の向上を図るとともに、園の畑で採れたものも食材として使い食育の一環としています。毎月末に保育士と調理担当者で「献立反省」を行い、次月以降の調理方法や盛り付け方など、園児が喜んで食べられるような工夫につなげています。
- ・日々の喫食時の状況を乳児については連絡帳で伝え、幼児については献立表を渡し、質問を受ける機会を設けています。人気給食メニューのレシピを写真付きで掲示し、レシピはいつでも保護者が持ち帰れるようにしています。給食のサンプル提示を毎日行い、懇談会の際に保護者が午後のおやつメニューの試食ができるようにしています。

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・SIDS対策では0歳児クラスは5分ごと、1，2歳児クラス「呼吸チェック」「体位チェック」を10分ごとに行っています。午睡の時間、眠くない子や早く目が覚めた子に対しては、眠ることは強要せず、そのまま静かな環境・雰囲気を保つことに努めています。5歳児の場合、小学校入学を間近に控えた時期には徐々に午睡を取らないようにし、入学に備えています。</li> <li>・トイレトレーニングは、家庭と連携し、個々の発達やその日のリズムに合わせて対応しています。幼児クラスの園児がトイレでおむつ交換をする時は他の園児に見られない配慮や幼児トイレのシャワー室はカーテンがつけられ、人としての尊厳、プライバシーが守られるように配慮がなされています。</li> </ul>   |
| <p>Ⅱ－2 健康管理・衛生管理・安全管理 [健康管理]</p>    | <p>[健康管理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健康は厚生労働省のガイドラインに基づき、また、マニュアルを作成し、しっかり管理されています。既往歴などは健康台帳に記入され、個人の健康に関する書類はそれぞれファイルし事務室内に保管され、職員は誰でも見られるようになっており情報共有されています。健康管理表を作成し注意を要する子どものそれぞれの状況や必要な処置事項がわかるようになっています。園で体調が悪くなかった子どもの保護者に対しては降園時にその様子を詳しく伝えていきます。</li> <li>・区内市立保育園の看護職員が年2回来園して、園児や職員に手洗いの仕方や健康に関しての指導を行っています。食後には歯磨きについての指導もしっかり行われています。</li> <li>・感染症等に関するマニュアルは整備され、保育中に発生した場合には、ただちに保護者に連絡するとともに、クラスで掲示し他の保護者にも周知しています。感染症の登園停止基準についても、速やかに保護者に周知・徹底を図るとともに、保護者からの確実な連絡も求めています。嘱託医とは頻りに連絡を取り、感染予防や対策などについて適宜アドバイスを受けるとともに、健康診断前には保護者から子どもの健康に関する質問も受け、診断結果と合わせて保護者に伝えていきます。また、園児の掛り付け医とも区役所を通して連携を図り、効果的な健康管理に努めています。</li> </ul> |
| <p>Ⅱ－2 健康管理・衛生管理・安全管理 [衛生管理]</p>  | <p>[衛生管理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理マニュアルを作成し、それに基づいて的確な点検・チェックを行い、園内の清潔が保たれています。マニュアルについては定期的に見直しを実施しています。職員研修は、毎年行われる区の研修に2名の職員を参加させ、園内研修も毎年定期的の実施され、特に嘔吐や下痢の処理については、実際の手順にそった実践的な研修を行っています。さらに、感染症については季節ごと会議などで職員に周知するとともに、発症状況により臨時の研修も実施し、より効果的な対応に努めています。年間を通して害虫駆除を行い、生息調査も年1回行うなど、感染症予防のための処置も講じられています。</li> </ul>   |
| <p>Ⅱ－2 健康管理・衛生管理・安全管理 [安全管理]</p>   | <p>[安全管理]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全管理についてのマニュアルがあり、職員に周知されています。事故やけがの発生に対する保護者への連絡網は確立されています。救急機関などへの連絡は、医療機関の一覧表を作成し、けがの程度、内容に応じ対応できる体制になっています。また、救急車を呼ぶなどの緊急時を想定した訓練も行っています。</li> <li>・地震等に対する備品（ロッカー、タンス、遊具棚など）の転倒・落下防止については金具やテープで所要の処置は講じられています。年に1回</li> </ul>   |



(

- 災害時引き取り訓練を実施するとともに、避難場所である滝頭小学校までのルートを確認し、消防署と合同で避難訓練も行っています。園独自の避難訓練も毎月行い、防災意識の高揚を図っています。
- 各クラスのけがの報告は、担任がミーティングノートに記入し、全職員に周知され、保護者にも伝えられています。事故や怪我に関する「ヒヤリハット」を毎月まとめ、原因について検討し、対応能力の向上にも努めています。
- 大手警備会社のセコムと契約し、高度・専門的な警備体制の保持に努めています。園独自でも出入り口の施錠等を確実に実施し、不審者の侵入防止に努めるとともに、通報ボタンの操作など不審者の侵入に対する訓練を年に複数回行っています。磯子区の「防犯研修」に毎年職員を参加させ、成果を職員全員に普及させるとともに、警察と連携し年長児向けに誘拐防止研修を年1回実施し、各ケースに応じた実践的な研修を行っています（本園）。

### Ⅱ－3 人権の尊重



- 保育士は皆、子どもに対し、穏やかで分かりやすい言葉使いで接し、子どもに寄り添い、その気持ちや発言を優しく受け入れています。子どもの人権について話し合う機会を設けています。区で実施される人権研修に職員（正規・嘱託）が毎年全員参加し、特に、園長、副園長はそれぞれ年間6回の研修に参加しています。
- 子どもが一人で過ごせる場所、保育士と子どもが一对一で過ごせる場所など、プライバシーを守れる空間の確保については、園舎全体が狭く部屋数も少ない中、部屋を空け、あるいはパーティションで仕切るなど工夫をしながら臨機応変に対応しています。
- 守秘義務や個人情報の取り扱いについて全職員に周知されています。保護者には「入園のしおり」等で個人情報の取り扱いについて説明するなど、対応がなされています。個人情報に関するチェック表があり、各クラス月1回自己チェックをしています。
- 遊びや行事の役割、服装、持ち物、グループ分けなどで性別による区別をしないように努めています。日常の保育の中で、無意識に性別による区別をしていないかについて、会議の場等を活用し、職員同士の間で話し合う機会を設けています。



### Ⅱ－4 保護者との交流・連携



- 保育目標、方針等については「入園のしおり」の冒頭に記載し、詳細な説明がなされています。また園の入り口にも掲示し、毎月の園便り、保育予定表にも記載し、日常的に保護者の目に触れるように努めています。懇談会での諸々の説明も努めて園の基本方針に立ち返りつつ行われています。運動会やわくわくデーなど大きなイベントの反省・検討会でも園の保育の原点である目標や方針を確認し、それに則って実施されています。
- 保護者には登園時に家庭での様子を聞いています。乳児については降園時には園での様子を連絡帳で細かく伝え、幼児についてもクラスノートで伝えるとともに、「ひきつぎ表」等で子どもたちの様子を職員間で情報を交換し、口頭で保護者にできるだけ詳しく伝えています。個別面接を定期的実施し意見、要望を一人一人の保護者から聞き取り、把握する機会としています。
- 保護者からの相談は、適宜の部屋を空けるなど、人に聞かれることがないよう場所が確保しています。また、事務室で保護者と職員が面談している時は、「面談中」のプレートをかけ、他の人が入らない様にしています。相談はプライバシーに配慮しつつ記録され継続的なフォロー体制が出来ています。必要に応じ、担任一人ではなく園長や主任などチーム




|  |   |
|--|---|
|  | <p>で保護者対応できるようにしています。複雑な案件の場合は、区の保健師や臨床心理士の助言をもらえる体制ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育内容の情報提供では、園での生活について「園便り」をはじめ、廊下や保育室に写真や作品を展示し、園での様子を日常的に承知して頂けるように努めています。年間行事予定は、保護者が予定を立て易いように、年度の開始1カ月前に保護者に伝えていきます。また、小学校の主要行事とぶつからない様に計画を組み保護者が行事参加し易いように配慮がなされています。</li> <li>・保護者の保育参加では、行事に参加できなかった保護者には後日その様子を説明するなど、しっかりフォローしています。保育参加は何時でも受け付け、できるだけ日々の様子を知ってもらうことに努めています。</li> <li>・保護者会総会には園長が出席し、年度初めには園と保護者会とでの申し合わせ事項を文書で確認しています。保護者会からの相談などは、副園長や主任が窓口となって受けています</li> </ul> |
|--|---|

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能


| 評価分類   | 評価の理由(コメント)  |
|--|--|
| <p><b>Ⅲ－1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</b></p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡村地区は「子どもの幸せを実現する会」があり、年2回、中学生までの幅広い年齢の地域の子どもたちの育ちについて、関係団体が話し合う機会が積み重ねられてきた地区です。保育士が子育て関連事業に参加し、地域ケアプラザの「あかちゃん広場」などで出張保育を行っています。保育士が事業に参加することで地域ニーズの変化に注意を払っています。</li> <li>・子育て支援団体と連携して、地区（根岸・岡村・滝頭）の「子育てフェスタ」に参加し育児相談などを実施しています。</li> </ul> |
| <p><b>Ⅲ－2 保育所の専門性を活かした相談機能</b></p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児相談、一時保育、園の見学、園庭開放は、市の広報での告知、門前の看板などで受け付けていることを告知しています。</li> <li>・日頃から情報交換をして連携がとれている横浜市南部地域療育センターなどの機関の連絡先リストおよび地図が事務所の電話台にあり、全職員が利用できるようになっています。</li> </ul>   |





## 評価領域Ⅳ 開かれた運営

| 評価分類   | 評価の理由(コメント)  |
|--|--|
| <b>Ⅳ-1 保育所の<br/>地域開放・地域コ<br/>ミュニティへの働き<br/>かけ</b><br> | <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防犯ボランティアが、園周辺の見守りをしてくれ、定期的にお芋のクッキングやなかよし会で園児と交流をしています。滝頭二丁目公園愛護会の皆さんとは一緒に公園で花植えをしています。さらに、岡村中学の2年生全員が家庭科学習の一環として園で実習をしています。</li> <li>26年度から滝頭地区で幼保小連携推進地区事業に取り組んでいます。近くにケアプラザ、しでんホール、コミュニティハウスなどの施設があり、行事に参加し、また、訪問して他の園の園児から高齢者までの交流の機会が多くあります。</li> <li>近隣の保育施設で集まって、リレーやドッジボールなどをし、園児同士が交流しています(本園)。</li> </ul> |
| <b>Ⅳ-2 サービス<br/>内容等に関する情<br/>報提供</b><br>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>園の保育姿勢、特徴、主な行事や1日の日程などが記されたパンフレットを園見学者に説明をしながら渡しています。市広報での告知や磯子区の子育て支援拠点「いそピヨ」のホームページに東滝頭保育園の地域育児支援内容を毎月掲載しています。</li> <li>問い合わせには全職員が使えるように説明パンフレット、電話対応マニュアルや聞き取り表があり、誰が対応しても正確で漏れのない受け答えができるように心がけています。</li> </ul>  |
| <b>Ⅳ-3 ボランテ<br/>ィア・実習の受け入<br/>れ</b><br>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>園庭開放時(火、木)には保育士経験のある有償ボランティアが対応、社会福祉協議会を通した中高生のサマーボランティアなど信頼のできる多くのボランティアを受け入れています。</li> <li>保育の勉強をしている学生や横浜市大看護学科など年間15人程度の実習生を受け入れています。主任が担当となって方針や役割を説明し、保育内容の日誌記入をもとに実習生へのフィードバックを行っています。</li> </ul>  |




## 評価領域Ⅴ 人材育成・援助技術の向上

| 評価分類   | 評価の理由(コメント)   |
|--|---|
| <b>Ⅴ-1 職員の人<br/>材育成</b><br> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「横浜市保育士人材育成ビジョン」に沿って体系的に人材育成を行っています。業務分析、重点項目や所管業務を園長が記入した「行動計画書」を年度当初職員に配布し説明をしています。正規職員は「目標共有シート」に各職員の年間目標を設定し、園長と話し合いをして共有化しています。園長は年間を通して目標達成に向けた支援を行っています。</li> <li>横浜市と磯子区の研修参加への職員の希望をもとに年間計画表を作成して全員が参加できるようにしています。研修報告は記録され会議で回覧しています。</li> <li>担任を通して非常勤職員にも業務マニュアルが配布され、保育が正規職員と同様に行われるようにしています。園長および担任をもたないフリーのベテラン保育士がいて日常的にフォローする体制になっています。</li> </ul> |



|   |  |
|---|--|
| <p><b>V-2 職員の技術の向上</b></p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内市立保育園合同の学びの機会が多くあります。毎年、「合同園内研修発表会」や「公開保育」があり客観的な視点から互いに学びあう機会を作っています。年3回、5歳児担任が集まり、保育内容や懇談会内容などについて情報交換をして学びあうことができるようにしています。また、年7回、主任保育士が集まり、保育内容や職員育成などについての情報交換や意見交換をし、互いに保育の質を高められるようにしています。</li> <li>・「横浜市立保育園保育士の自己評価」に基づき、毎年度末に保育士「保育」の自己評価を行っています。園の自己評価結果をまとめ、園内掲示（2月）のあと毎年3月に保護者アンケートの結果とともに保護者に公表しています。</li> </ul> |
| <p><b>V-3 職員のモチベーションの維持</b></p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベテラン職員がリーダーとなった法令遵守、健康、環境や園内確認などの園内プロジェクトがあり、正規職員と嘱託職員はいずれかのプロジェクトに所属しています。進捗は「業務進行管理表」によって管理されています。また、キャリアに関係なく提案できる風通しのよい職場環境があり、それがチームワークを高め、職員一人ひとりのモチベーションにもつながっています。</li> </ul>  |

## 評価領域VI 経営管理

| 評価分類  | 評価の理由(コメント)  |
|---|--|
| <p><b>VI-1 経営における社会的責任</b></p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年末、「横浜市職員行動基準」は事務所などに掲示しています。名札の裏にも記され、折に触れて再確認できるようにしています。</li> <li>・本園1人、分園1人の「ごみゼロ推進委員」の職員を中心に、ごみ分別と減量の徹底を図っています。牛乳パックは調理室から園児に渡され、クラスで遊具などにリサイクルして使用されています。</li> </ul>  |
| <p><b>VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等</b></p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の理念、基本方針は職員室、廊下に掲示され、園だよりにも示されていて、保護者の指摘などがあつた際に立ち戻ることができるようにしています。</li> <li>・市立保育園として市が決定していく事項が多いため、園単独で意思決定を進めていくことは少ないです。しかし、保護者にとっても重要な変更が生じる内容の場合は、文書を配ったり、懇談会などで丁寧に説明しています。</li> <li>・主任保育士はクラスを持たずフリーの立場で他職員への指導助言を行っています。</li> </ul> |
| <p><b>VI-3 効率的な運営</b></p>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の課題は先ず主任そして全職員におろし、検討してもらった取り組みを園長・主任で検討するプロセスをとっています。</li> </ul>   |

# 利用者家族アンケート

東滝頭保育園

## ■結果の特徴

アンケート回収率 72.9%

送付数: 118

回答数: 86

保育園に対する総合的な満足度は94.2%（「満足」65.1%、「どちらかといえば満足」29.1%）と非常に高い結果となっています。

分園のアンケート回収率は高く、保護者の関心の高さが伺えます。

園の保育目標・保育方針については、74.1%が認知（「よく知っている」22.1%、「まあ知っている」52.3%）し、知っている保護者の96.9%がその目標に賛同（「賛同できる」82.8%、「まあ賛同できる」14.1%）しています。

とくに満足度の高い項目（「満足」が65%以上）

入園時の「保育園での1日の過ごし方についての説明」、日常保育の内容である遊びの「クラスの活動や遊びについて」、「子どもが戸外遊びを十分にしているか」、「園のおもちゃ教材について」や「自然に触れたり地域に関わるなどの園外活動」、生活では「給食の献立内容」、「基本的生活習慣の自立に向けての取り組み」や「お子さんの体調への気配り」については満足度が特に高いです。

比較的満足度が低い項目（「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が10%以上）

入園時の状況や年間計画についての「年間の保育や行事についての説明」、「年間の保育や行事に保護者の要望が活かされているか」や日常の保育内容の「保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応」、快適さや安全対策などについて「施設設備」、「お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気」や「外部からの不審者侵入を防ぐ対策」、園と保護者との連携・交流にちての「送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換」、「お子さんに関する重要な情報の連絡体制」についてはやや満足度が低くなっています。

## ■保育園の基本理念や基本方針について

| 問1<br>あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか。 | よく知っている | まあ知っている | どちらかといえばいい | あまり知らない | まったく知らない | 無回答  | 計      |
|----------------------------------|---------|---------|------------|---------|----------|------|--------|
| (人)                              | 19      | 45      | 11         | 10      | 1        | 0    | 86     |
| (%)                              | 22.1%   | 52.3%   | 12.8%      | 11.6%   | 1.2%     | 0.0% | 100.0% |

| (付問)<br>あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。 | 賛同できる | まあ賛同できる | どちらかといえばいい | あまり賛同できない | まったく賛同できない | 無回答  | 計      |
|--|-------|---------|------------|-----------|------------|------|--------|
|  | 53    | 9       | 2          | 0         | 0          | 0    | 64     |
|  | 82.8% | 14.1%   | 3.1%       | 0.0%      | 0.0%       | 0.0% | 100.0% |

## ■保育園のサービス内容について

### 問2 お子さんが入園する時の状況について

|   | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他   | 無回答  | 計      |
|---|-------|------------|------------|------|-------|------|--------|
| 見学の受け入れ方については   | 51    | 21         | 2          | 1    | 11    | 0    | 86     |
|   | 59.3% | 24.4%      | 2.3%       | 1.2% | 12.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・見学は特にしていません・見学していない・してない・見学はしていません・見学はしていない・見学していないので不明・見学なし・見学していないので分からない・園庭開放の時に先生に話を聞いたりしました・行っていない |       |            |            |      |       |      |        |
| 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については   | 45    | 29         | 4          | 3    | 4     | 1    | 86     |
|   | 52.3% | 33.7%      | 4.7%       | 3.5% | 4.7%  | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・見学していない・してない・自ら情報を得ようとはしていませんでした  |       |            |            |      |       |      |        |
| 園の目標や方針についての説明については   | 41    | 37         | 3          | 0    | 4     | 1    | 86     |
|   | 47.7% | 43.0%      | 3.5%       | 0.0% | 4.7%  | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・説明会には参加できなかったのでもわかりません・方針が分からない・かなり前なのでよく覚えていません・覚えていないので分からない  |       |            |            |      |       |      |        |
| 入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については   | 50    | 28         | 2          | 1    | 4     | 1    | 86     |
|   | 58.1% | 32.6%      | 2.3%       | 1.2% | 4.7%  | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・他の保育園から移ってきたのですが、そういう所も気にかけてくれました・面接なし・覚えていない・あまり覚えていない   |       |            |            |      |       |      |        |

|   |   |            |            |      |      |      |        |
|---|---|------------|------------|------|------|------|--------|
| 遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては               | 52  | 27         | 4          | 2    | 1    | 0    | 86     |
|   | 60.5%   | 31.4%      | 4.7%       | 2.3% | 1.2% | 0.0% | 100.0% |
|   | その他<br>・力によく刺されてしまうので、もう少しどうにかできないかと思います。虫除けを午後に塗り直してもらえないでしょうか   |            |            |      |      |      |        |
| <b>「生活」について</b>                           |   |            |            |      |      |      |        |
| 給食の献立内容については                              | 満足  | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|   | 63  | 19         | 3          | 0    | 0    | 1    | 86     |
|   | 73.3%   | 22.1%      | 3.5%       | 0.0% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・                                  |   |            |            |      |      |      |        |
| お子さんが給食を楽しんでいるかについては                      | 50  | 28         | 4          | 0    | 3    | 1    | 86     |
|   | 58.1%   | 32.6%      | 4.7%       | 0.0% | 3.5% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他<br>・よくわからない ・不明 ・野菜が苦手なので、どうしてもモチベーションが下がってしまうようです  |            |            |      |      |      |        |
| 基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては    | 59  | 20         | 2          | 1    | 3    | 1    | 86     |
|   | 68.6%   | 23.3%      | 2.3%       | 1.2% | 3.5% |      | 100.0% |
|   | その他<br>・見えてこない ・手洗いがしっかり出来ていない ・幼児クラスの子にもう少しトイレのことを聞いて欲しいです<br>・上着をうしろまえに着ていたりパンツをちゃんと履けてないままズボンをはいている  |            |            |      |      |      |        |
| 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては          | 53  | 21         | 7          | 1    | 3    | 1    | 86     |
|   | 61.6%   | 24.4%      | 8.1%       | 1.2% | 3.5% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他<br>・見えてこない ・人数が多いので状況に応じた対応は難しいと思う ・状況を知らない   |            |            |      |      |      |        |
| おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては | 54  | 19         | 2          | 1    | 7    | 3    | 86     |
|   | 62.8%   | 22.1%      | 2.3%       | 1.2% | 8.1% | 3.5% | 100.0% |
|   | その他<br>・0才なのでまだです ・よく分かりません ・まだ始めていない ・トイレの配置の関係から子供の成長には合わせていないと感じる ・考えていると先生に伝えた所、保育園と連携して無理なくやりましょうと言ってくれました ・まだしてない ・入園時からオムツではないのでわからない ・もう少し保育園が協力して欲しかった、自宅より保育園に居る時間が長いから |            |            |      |      |      |        |
| お子さんの体調への気配りについては                         | 56  | 24         | 5          | 0    | 0    | 1    | 86     |
|   | 65.1%   | 27.9%      | 5.8%       | 0.0% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他   |            |            |      |      |      |        |
| 保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には             | 51  | 21         | 5          | 5    | 3    | 1    | 86     |
|   | 59.3%   | 24.4%      | 5.8%       | 5.8% | 3.5% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他<br>・まだ経験していない ・消毒してもらえない ・ケガをして帰ってくる時10回中3回くらい説明がない ・説明がないときもある   |            |            |      |      |      |        |

問5 保育園の快適さや安全対策などについて

|                                       | 満足   | どちらかといえ<br>ば満足 | どちらかといえ<br>ば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|---------------------------------------|--|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 施設設備については                             | 36   | 35             | 5              | 4    | 5    | 1    | 86     |
|                                       | 41.9%  | 40.7%          | 5.8%           | 4.7% | 5.8% | 1.2% | 100.0% |
|                                       | その他<br>・普通に誰でも入ってこれる ・あそびマットを新しいものにかえて欲しい、お掃除・洗濯の頻度が分からないので衛生的か<br>少し疑問に思うところがあります ・古いだけあって安全面にあまり配慮されていない ・老朽化が進んでいるので3階く<br>らいに建て替えてほしい ・トイレの改善を求む ・くつ箱の所が砂多く、お迎え時不満 ・分園の会館横が暗くて危ない。も<br>う少し照明があるとよい ・分園は満足、本園はわからない |                |                |      |      |      |        |
| お子さんが落ち着いて過ごせ<br>る雰囲気になっているかにつ<br>いては | 44   | 28             | 10             | 0    | 2    | 2    | 86     |
|                                       | 51.2%  | 32.6%          | 11.6%          | 0.0% | 2.3% | 2.3% | 100.0% |
|                                       | その他<br>・2歳児クラスまではのびのび生活できたが、3歳児クラスになって突然人数も増え、部屋が狭くなった印象 ・分園は満足、<br>本園はわからない   |                |                |      |      |      |        |
| 外部からの不審者侵入を防ぐ<br>対策については              | 39   | 28             | 11             | 4    | 2    | 2    | 86     |
|                                       | 45.3%  | 32.6%          | 12.8%          | 4.7% | 2.3% | 2.3% | 100.0% |
|                                       | その他<br>・インターホン鳴らすだけなの？誰でも入れる ・対策をとっているのかわからない ・本園は名を名のらくても入れた ・分園<br>は満足、本園は不満   |                |                |      |      |      |        |
| 感染症の発生状況や注意事項<br>などの情報提供については         | 51   | 27             | 6              | 0    | 1    | 1    | 86     |
|                                       | 59.3%  | 31.4%          | 7.0%           | 0.0% | 1.2% | 1.2% | 100.0% |
|                                       | その他<br>・わかりやすく説明してほしい  |                |                |      |      |      |        |

問6 園と保護者との連携・交流についてうかがいます。

|   | 満足  | どちらかといえ<br>ば満足 | どちらかといえ<br>ば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|---|---|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 保護者懇談会や個別面談など<br>による話し合いの機会につい<br>ては      | 51  | 25             | 5              | 1    | 2    | 2    | 86     |
|   | 59.3%   | 29.1%          | 5.8%           | 1.2% | 2.3% | 2.3% | 100.0% |
|   | その他<br>・入園したばかりでわからない ・年度初め、年度終わりに加え中間での懇談会があってもいいと思う、もっと子ども達の様<br>子をみんなで情報交換したいです ・仕事を休まなければ参加できない ・もう少し多くしてほしい ・もう少し回数が多い<br>方がよい |                |                |      |      |      |        |
| 園だよりや掲示などによる、園<br>の様子や行事に関する情報提<br>供については | 51  | 29             | 5              | 0    | 0    | 1    | 86     |
|   | 59.3%   | 33.7%          | 5.8%           | 0.0% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他   |                |                |      |      |      |        |
| 園の行事の開催日や時間帯へ<br>の配慮については                 | 54  | 27             | 3              | 1    | 0    | 1    | 86     |
|   | 62.8%   | 31.4%          | 3.5%           | 1.2% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他<br>・保護者が参加するような、お遊戯会、発表会などの行事がほしいです ・運動会が小学校とかぶる  |                |                |      |      |      |        |
| 送り迎えの際、お子さんの様子<br>に関する情報交換については           | 39  | 26             | 10             | 6    | 4    | 1    | 86     |
|   | 45.3%   | 30.2%          | 11.6%          | 7.0% | 4.7% | 1.2% | 100.0% |
|   | その他<br>・勝手に来て勝手に帰って感じ ・担任不在のときは誰に話したり聞いたりしたら良いかわからない ・担当の先生がいな<br>いと聞けないので何とも言えません ・幼児クラスになるとあまり聞かなくなった ・保護者とのコミュニケーション不足           |                |                |      |      |      |        |
| お子さんに関する重要な情報<br>の連絡体制については               | 43  | 32             | 5              | 4    | 0    | 2    | 86     |
|   | 50.0%   | 37.2%          | 5.8%           | 4.7% | 0.0% | 2.3% | 100.0% |
|   | その他   |                |                |      |      |      |        |



|   |       |       |      |      |      |      |        |
|---|-------|-------|------|------|------|------|--------|
| 保護者からの相談事への対応には   | 47    | 27    | 7    | 4    | 0    | 1    | 86     |
|   | 54.7% | 31.4% | 8.1% | 4.7% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・アンケートBOXみたいなのを置くべき ・友人関係の相談に対し対策がよくわからない                                |       |       |      |      |      |      |        |
| 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については                                    | 47    | 26    | 3    | 4    | 5    | 1    | 86     |
|   | 54.7% | 30.2% | 3.5% | 4.7% | 5.8% | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・よく分かりません ・そのような機会がないので分かりません ・経験なし ・あまりそういう場合がない ・分からない ・事前申告の制度を変えて欲しい |       |       |      |      |      |      |        |

問7 職員の対応についてうかがいます。

|   | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|---|-------|------------|------------|------|------|------|--------|
| あなたのお子さんが大切にされているかについては   | 48    | 29         | 5          | 1    | 2    | 1    | 86     |
|   | 55.8% | 33.7%      | 5.8%       | 1.2% | 2.3% | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・"1/26←クラスの園児数"という感じです ・保育士の方以外の方々の対応に不満あり                     |       |            |            |      |      |      |        |
| あなたのお子さんが保育園生活を楽しくしているかについては  | 51    | 28         | 6          | 0    | 0    | 1    | 86     |
|   | 59.3% | 32.6%      | 7.0%       | 0.0% | 0.0% | 1.2% | 100.0% |
| その他   |       |            |            |      |      |      |        |
| アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については                                       | 46    | 26         | 2          | 0    | 7    | 5    | 86     |
|   | 53.5% | 30.2%      | 2.3%       | 0.0% | 8.1% | 5.8% | 100.0% |
| その他<br>・該当しない ・子供が対象ではない為 ・わからない ・分からない ・該当しないため ・不明 ・アレルギーの子がいるか知らない |       |            |            |      |      |      |        |
| 話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては   | 49    | 23         | 6          | 4    | 3    | 1    | 86     |
|   | 57.0% | 26.7%      | 7.0%       | 4.7% | 3.5% | 1.2% | 100.0% |
| その他<br>・保育士により異なる ・一人の先生が子どもに対して面倒くさそうな対応している、つねに ・先生による              |       |            |            |      |      |      |        |
| 意見や要望への対応については  | 47    | 27         | 5          | 3    | 2    | 2    | 86     |
|   | 54.7% | 31.4%      | 5.8%       | 3.5% | 2.3% | 2.3% | 100.0% |
| その他<br>・わからない   |       |            |            |      |      |      |        |

問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか。

|        | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | 無回答  | — | 計      |
|--------|-------|------------|------------|------|------|---|--------|
| 総合満足度は | 56    | 25         | 3          | 1    | 1    |   | 86     |
|        | 65.1% | 29.1%      | 3.5%       | 1.2% | 1.2% |   | 100.0% |

## 利用者本人調査（保育観察）

**0歳児：**・園庭での外遊びからクラスに戻ってきたところで、子どもは手洗いをしていました。また、保育士はおむつを替え、その保育士にくっついてがる子どもを別の保育士が抱っこして窓の外を見せながら、じょうずにあやしていました。

**1歳児：**・園庭での外遊びからクラスに戻ってきたところで、子どもは手洗いをしていました。保育士の「上手に洗えたね」という言葉がけに、ほこらしげな表情をする子ども、手を叩いてうれしさを表現している子どもがいました。

**2歳児：**・挨拶も元気よく、紙芝居に興味深そうに見入っていると思えば、一部の子どもは他のことに興味に移り、そちらに熱中といった様子でした。

**3歳児：**・子どもは自分の好きなおもちゃのところへ行き、1人で遊ぶ子、2人で遊ぶ子、数人のグループに分かれて遊んでいました。「保育園楽しい？」と聞くと、しっかりした口調で「うん、楽しい」と返ってきました。その表情はいかにも楽しそうでした。

**4歳児：**・給食の前に、子どもを落ち着かせるため保育士が絵本を紙芝居風に読んでいました。絵本を見ながらも、おかずの鶏のから揚げが運ばれると、つい目を奪われる子もいました。好きな遊びを尋ねると、「鉄棒が好き」と答えてくれました。

**5歳児：**・お迎えをまつあいだ、子どもたちは園庭でフープやケンケンパー、ドッジボールを楽しんでいました。ドッジボールでは帽子の色分けでチームがわかるようにし、元気よくボールを投げたり、よけたりしていました。給食のお当番は好きと聞くと、うれしそうに大きく頷きました。

## 事業者コメント

第三者評価受審にあたり、「日頃の保育を振り返る良い機会とする」「子どもたちの最善の利益」を保障するためにひとりひとりができることを考える」ということを大切にして、1年間、職員みんなで取り組みました。

総合評価として、

「問題や相談の対応力」

「食育への取り組み」

「風通しの良い組織環境とチームワーク力」

などを高く評価していただきました。評価いただいた点については、これに奢ることなく更なる努力をしていこうと改めて思っています。また、東滝頭保育園の課題とすべき「情報提供の向上」や保護者の皆様からのご意見は、今後への期待と受け止め、改善を図りながら、今後の保育園運営に活かしていきたいと思えます。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、そして、評価項目をひとつひとつ丁寧に評価して下さった評価機関の皆様にご心より感謝いたします。

利用していただいた皆様に「東滝頭保育園があつてよかった」と思っていただけのように、職員一同これからも研鑽を重ねてまいりたいと思えます。